

ゆかりの寺シリーズ その10

小早川隆景 ゆかりの寺
「米山寺（曹洞宗）」



小早川隆景寿像
(国重要文化財)

小早川家の菩提所である米山寺は、平安時代の仁平3年（1153）に天台宗の寺として建てられた寺院（巨真山寺と称した）で、小早川氏四代の小早川茂平が伽藍等を整備し、小早川家の菩提寺としました。

室町時代には米山寺と呼ばれるようになり、その後、臨済宗、曹洞宗と改宗し現在に至ります。

初代 土肥実平から十七代 小早川隆景（県重要文化財）までの宝篋印塔並びに、源氏三代の墓（国の重要文化財を含む）とされる二十基の重要文化財宝篋印塔が整然と並んでおり、歴代の墓がこれだけ揃っている墓所は、全国的に見ても非常に珍しく貴重な文化財です。



小早川隆景墓
(県重要文化財)



米山寺山門



右：土肥実平（小早川家初代）
左：土肥遠平（小早川家二代）
の座像 米山寺所蔵

本堂内の換気を徹底し、参拝者にはマスク着用及びアルコール消毒液の使用をお願い致します。



講師 藤哲哉師

(広島市中区中島町善福寺)

「孟蘭盆会納骨法要」 (善教寺本堂)
八月 十日(水)

午前九時～ 読経(正信偈)

午前九時半～ 朝席法話

午前十一時半 法要終了

・仏さまの話を聞き、本堂でゲームをします。
・昼食は、仏教婦人会役員さん手作りカレーを頂きます。

「夏の子ども会」(善教寺本堂)

七月末に開催予定

*善教寺仏教婦人会主催

*毎月十六日に本堂において勤めております。

七月 十六日(土) 午後一時半～

門信徒祥月命日法要」(善教寺本堂)

「宗祖聖人月忌」

今後の法要スケジュール

ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/>

メール zenkyo@otera.or.jp